



2021年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年2月10日

上場会社名 川岸工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5921 URL <http://www.kawagishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統括部長 (氏名) 林伸彦

TEL 04-7143-1331

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の業績(2020年10月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	4,562	4.2	801	48.0	848	43.8	642	58.0
2020年9月期第1四半期	4,763	23.4	541	38.1	589	34.2	406	34.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	222.86	
2020年9月期第1四半期	139.70	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	28,331	24,135	85.2
2020年9月期	28,575	23,704	83.0

(参考)自己資本 2021年9月期第1四半期 24,135百万円 2020年9月期 23,704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		80.00	80.00
2021年9月期					
2021年9月期(予想)		0.00		80.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	5.2	600	24.1	670	24.2	470	16.1	162.27
通期	20,000	0.4	900	36.8	1,050	31.0	740	7.7	255.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期1Q	3,000,000 株	2020年9月期	3,000,000 株
期末自己株式数	2021年9月期1Q	116,622 株	2020年9月期	116,597 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期1Q	2,883,378 株	2020年9月期1Q	2,911,765 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6
3. その他	7
生産、受注及び売上の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による低迷が続いたものの、一時的に政府主導の需要喚起策等で個人消費が持ち直し、回復の兆しが見られました。しかしながら、直近では新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大を受けて、各地で緊急事態宣言が発出されるなど、今後の先行きは全く予断を許さない大変厳しい状況にあります。

当業界におきましては、都市部を中心とした大型工事案件については、概ね計画通りに進捗しているものの、中小工事案件や地方の工事案件においては、限られた需要をめぐってゼネコン同士の激しい受注競争から鉄骨単価の下落傾向が続いております。加えて、鋼材価格は原材料・スクラップ価格の高騰等値上げ必至の状況となっており、鉄骨ファブリーケーターとしても先行きが大変厳しい環境にあります。

このような環境のなか、当社は受注活動に鋭意努力した結果、当第1四半期の受注高は、前年同四半期比34.4%増の6,461百万円となりました。

完成工事高は、工場の稼働率低下により前年同四半期比4.2%減の4,562百万円となりました。

損益面については、前期に受注した採算性の良い大型工事の完成や苦戦しながらも設計変更の獲得を確保した結果、営業利益801百万円（前年同四半期比48.0%増）、経常利益848百万円（前年同四半期比43.8%増）となりました。また、特別損失に補償損失引当金繰入額を80百万円計上しましたが、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、四半期純利益は642百万円（前年同四半期比58.0%増）となりました。

引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の継続的な徹底と工場稼働率維持の両立等を最重要経営課題として認識し、計画的な受注及び収益の確保を目指して参ります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末の28,575百万円から28,331百万円と244百万円減少しました。その主な要因は、受取手形・完成工事未収入金が減少したものの、未成工事支出金等が増加したことによるものであります。

総負債は、工事未払金の減少により、前事業年度末比675百万円減少し4,195百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加により、前事業年度末比430百万円増加し24,135百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の決算予想につきましては、2020年11月12日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,255,112	5,188,507
受取手形・完成工事未収入金	14,149,985	13,815,745
未成工事支出金	498,711	730,779
材料貯蔵品	249,766	193,675
未収入金	38,421	22,250
その他	42,759	46,234
流動資産合計	20,234,757	19,997,193
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,299,705	2,269,718
機械・運搬具(純額)	1,421,261	1,421,835
土地	3,458,404	3,458,404
その他(純額)	80,744	76,190
有形固定資産合計	7,260,116	7,226,148
無形固定資産	17,289	21,832
投資その他の資産		
投資有価証券	545,927	575,990
その他	544,204	536,477
貸倒引当金	△26,320	△26,390
投資その他の資産合計	1,063,812	1,086,078
固定資産合計	8,341,218	8,334,058
資産合計	28,575,975	28,331,252
負債の部		
流動負債		
工事未払金	3,155,506	2,605,271
未払法人税等	273,383	144,250
賞与引当金	89,629	55,739
その他	589,665	539,140
流動負債合計	4,108,183	3,344,402
固定負債		
繰延税金負債	865	9,073
退職給付引当金	195,828	196,779
補償損失引当金	480,000	560,000
その他	86,431	85,741
固定負債合計	763,126	851,594
負債合計	4,871,310	4,195,996

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	955,491	955,491
資本剰余金	578,203	578,203
利益剰余金	22,253,581	22,665,488
自己株式	△218,443	△218,506
株主資本合計	23,568,832	23,980,676
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	135,832	154,578
評価・換算差額等合計	135,832	154,578
純資産合計	23,704,665	24,135,255
負債純資産合計	28,575,975	28,331,252

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
完成工事高	4,763,115	4,562,004
完成工事原価	4,024,392	3,565,921
完成工事総利益	738,723	996,083
販売費及び一般管理費	197,303	194,683
営業利益	541,420	801,399
営業外収益		
受取利息	7	1
受取配当金	11,882	10,277
不動産賃貸料	19,218	19,266
鉄屑売却益	17,726	13,925
その他	7,344	8,133
営業外収益合計	56,179	51,603
営業外費用		
賃貸費用	2,221	2,211
固定資産解体費用	2,000	1,581
その他	3,411	1,042
営業外費用合計	7,632	4,834
経常利益	589,967	848,168
特別損失		
補償損失引当金繰入額	—	80,000
特別損失合計	—	80,000
税引前四半期純利益	589,967	768,168
法人税等	183,182	125,589
四半期純利益	406,784	642,579

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響の程度など、先行きの不透明感が強く、その具体的な影響額を見積ることが困難なことから、現時点で入手可能な情報等を踏まえて、相当の期間はその影響が継続するとの仮定の下で、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、前事業年度の有価証券報告書に記載した内容から、重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

(高層分譲住宅の外壁PCタイルの剥落について)

当社が過去に製作しました高層分譲住宅の一部外壁タイルの下地コンクリートからタイル剥落が発生した件で施工会社と協議をしておりましたが、2月1日に最終合意に至りました。その結果、当社が負担すべき金額の差額として80,000千円を補償損失引当金繰入額として特別損失に計上しております。

なお、本件に伴う弁護士費用等が今後発生する見込みであります。

(退職給付制度の移行)

当社は、2021年4月1日より現行の確定給付年金制度について確定拠出年金制度に移行することを予定しております。

この移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日改正)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 2007年2月7日改正)を適用する予定です。

なお、本移行等に伴う影響額については現在算定中であります。

3. その他

生産、受注及び売上の状況

① 生産実績

製品別	前第1四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)			当第1四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)			前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	14,185	4,555,000	97.3	12,784	4,501,996	94.9	56,723	18,558,501	95.5
プレキャスト コンクリート	839	124,824	2.7	2,130	240,427	5.1	7,489	874,157	4.5
合計	—	4,679,824	100.0	—	4,742,394	100.0	—	19,432,658	100.0

② 受注状況

イ. 受注高

製品別	前第1四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)			当第1四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)			前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	14,196	4,576,410	95.2	19,742	6,226,317	96.4	63,843	22,330,971	92.8
プレキャスト コンクリート	2,034	229,955	4.8	3,091	234,860	3.6	15,426	1,721,662	7.2
合計	—	4,806,365	100.0	—	6,461,177	100.0	—	24,052,634	100.0

ロ. 受注残高

製品別	前第1四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)			当第1四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)			前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	34,625	10,760,754	97.2	48,549	16,012,813	93.8	40,852	14,121,774	93.1
プレキャスト コンクリート	2,415	307,811	2.8	10,064	1,051,244	6.2	9,093	1,043,110	6.9
合計	—	11,068,565	100.0	—	17,064,057	100.0	—	15,164,884	100.0

③ 売上実績

製品別	前第1四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)			当第1四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)			前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	14,257	4,650,719	97.6	12,045	4,335,278	95.0	57,677	19,044,260	95.6
プレキャスト コンクリート	792	112,396	2.4	2,120	226,726	5.0	7,506	868,804	4.4
合計	—	4,763,115	100.0	—	4,562,004	100.0	—	19,913,065	100.0